

学校だより 6月号

あいかわ



発行所 厚木市立相川小学校
発行者 中村 明子
発行月 平成 29 年 6 月
児童数 6 月 30 日現在 202 名
電 話 046-228-2610

災害に備える～子ども達の大切な命を守るために～

校長 中村 明子

6月14日(水)に、三校合同引き渡し訓練を実施しました。3校とは、相川中学校区の相川中・戸田小・相川小のことです。今年度はその3校に相川保育所も加わり、震度5強の大地震が発生したとの想定で行われました。保護者の皆様の中には、勤務先から、あるいは小さいお子さんを連れて、という方もいらっしゃいましたが、訓練にご協力いただき本当にありがとうございました。

実際に大地震が起こった時には、電話回線もインターネットも繋がりにくくなることは、6年前に発生した東日本大震災時に私達はいやというほど思い知らされています。実際に大地震が発生した場合、メールやホームページで学校からの連絡が入らなくても、保護者の皆様には子ども達のお迎えに来ていただくこととなります。子ども達は、お迎えがあるまでは「学校に留め置く」という対応になり、その間は教職員を中心に子ども達の安全を守ります。そのことをご承知おきください。

訓練後、20日深夜には大分で、25日早朝には長野で、それぞれ震度5強の地震が発生しました。どちらも子ども達が登校している時間や曜日ではなかったことが幸いしましたが、大地震に備えた体制をさらに強固なものにしていかなければならないと実感しました。ぜひ、大地震の備えとして、ご家庭でも、大地震が起こったときの対応方法について、さまざまな場面を想定しながら話し合ってくださいと思います。

災害は大地震に限ったことではありません。学校では、これからシーズンを迎える台風や最近頻発する竜巻等、さまざまなものを想定に入れて、教職員で共通理解しておく必要があります。学校に子ども達がいる場合は、子ども達を安全な環境に置き、命を守るのは他でもない、私達教師の役目だからです。

さて、21日(水)の荒天時のことです。あの日は、当初の天気予報よりも、風雨が強まる予想時刻がどんどん後ろにずれていきました。1年生は4校時で午後2時20分が下校ですが、下校を遅らせる連絡メールを入れさせていただきました。ほっとしたのもつかの間・・・雨雲画像予想では、予定下校時刻の午後3時からしばらくは大荒れとなるのが確実です。下校直前でしたが、さらに下校時刻を遅らせることを決定し、連絡メールを配信させていただきました。

その時には学校前の道路には、すでにお迎えの車が並んでいる状態でした。物理的にその日の教職員の数では対応できません。対応方法に苦慮しているときに颯爽と現れたのが、有坂PTA会長でした。自ら先頭に立って、車の誘導や安全確保に務めてくださったのでした。(本当にありがたくて拝んでしまったほどです。)

その後雨が弱まり、職員が引率しての集団下校を実施しました。昇降口前には、何人かの保護者の方が、子ども達の下校を見守るために来てくださっていました。そして、下校引率から戻った先生方からは、要所、要所に保護者の皆様を立てくださり、子ども達の下校を見守り迎えてくださったとの報告を受けました。子ども達の安全を見守ってくださる保護者や地域の皆様のおかげで、子ども達は安心して学校生活を送れるのです。ありがとうございました。

ただ、21日の対応についてはいくつかの課題も明確になりました。二つを記させていただきます。

一つ目は、お迎えの車の対応です。荒天時、徒歩でのお迎えというのはもしかすると現実的ではないのかもしれませんが。今回は中庭に乗り入れていただくという方法で、道路の渋滞や近隣の方へのご迷惑を回避することができました。今後、同様な事があった時にすぐ対応できる体制を整えていきたいと考えています。

もう一つが、人手です。今回は有坂PTA会長自らの迅速なご判断で車の対応ができました。非常時に学校に駆け付けてお手伝いくださる方について、依頼方法等、学校運営協議会やPTAを通して検討していく予定です。

今後も「災害に備える→子ども達の安全を確保し大切な命を守る」について、保護者や地域の皆様とともに考えていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



つくりあげる喜び・達成感

学校生活の中では、みんなで協力して何かをつくりあげる、やり遂げるといった場面がたくさんあります。

その一つに、6月10日（土）に行われた「夏まつり」があげられます。どの学年もみんなでアイデアを出し合い、当日に向け準備を進めてきました。また、当日は、一人ひとりが自分の役割を果たし楽しい一日になりました。

当日を迎えるまでには、意見がまとまらなかったり、自分の思い通りにならなかったりすることがあります。そういう時、子ども達は互いに話し合っていく中で、どこかで折り合いをつ



6年生
ストーリー性のあるアスレチック

けたり新たな考えを生み出したりして、問題を解決する力をつけていきます。そして、みんなで協力して「夏まつり」を盛り上げていました。当日の生き生きとした子ども達の笑顔が素敵でした。

当日、多くの保護者・地域の皆さんが楽しんでくださいました。ありがとうございました。みなさんの「あー、楽しかった。」「これ、難しいね。良く考えたね。」などの言葉で子ども達はますます笑顔になりました。

「夏まつり」の取組を通して、子ども達は「つくりあげる喜び」、「達成感」を大いに味わうことができました。



4年生
昨年の続編『桃太郎』

6月20日（火）に音楽朝会を行いました。2年生も6年生もこの日に向けて練習を重ねてきました。2年生のかわいらしい「BINGO」の歌、6年生の迫力のある「STAR WARS」の演奏、ともにすばらしかったです。



2年生
音楽朝会「BINGO」の歌

地域の見守り隊

6月28日（水）、見守り隊の方々との懇談会がありました。この見守り隊では、「岡田喜楽会」「酒井老友会」の方たちがボランティア活動として、主に、水曜日に1年生といっしょに下校してくださっています。

懇談会では、子ども達が、「あいさつが良くできる」というご意見が出されました。一方、道路の歩き方、信号の渡り方など注意すると良い点も挙げていただきました。

短時間ではありましたが、活発に意見交換がされました。ありがとうございました。

地域の方々、子ども達を温かく見守ってくださっている相川小って、やっぱり素敵な学校です。



みんなで広げよう 活動の輪（和）

5月号で「学校運営協議会」の記事を載せました。続けて、学校運営協議会から「おたすけ隊募集」の手紙も発行したところ、6月11日（日）に行った「お助け隊」の活動には多くの方が参加してくださいました。

みんなでワイワイやりながら花壇の草取りや花植えの活動をしました。

